

SNSに起因する児童の性被害事犯



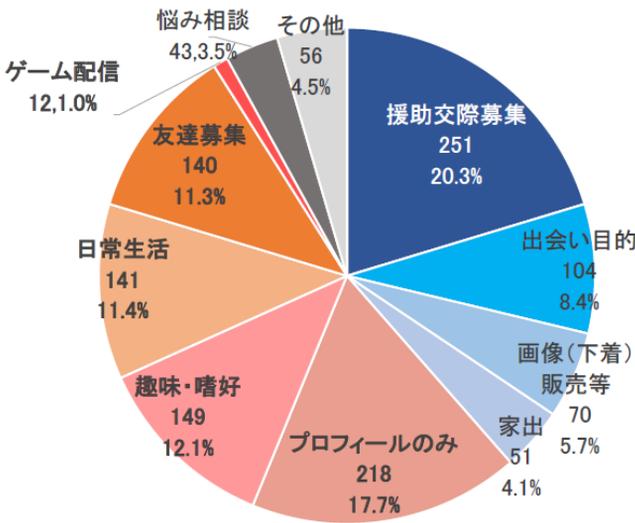
SNSに起因の性被害児童数 R5中 全国で 1,665人

(前年比 -67人)

※ SNSを通じて面識のない被疑者と児童
が知り合い、交際や知人関係等に発展する前に被害にあった子供の性被害事犯

児童からのSNS投稿が“引き金”に!?

被害児童(1,235人)の投稿内容の内訳



【最初に投稿した者と投稿内容】

児童からの投稿が多くを占めており、その内容は「プロフィールのみ」「趣味・嗜好」「友達募集」等と一見して犯罪に巻き込まれるとは考えにくい投稿が半数以上を占めています。



実際にこのような被害が起きています

A女(6歳)は、オンラインゲームで知り合った男に、自らの裸の写真を自分で撮られ、その写真をSNSで送信させられた。

B女(12歳)は、SNSで知り合った男から言葉巧みに誘い出され、わいせつな行為をされ、その様子を撮影された動画を販売された。

福井県警の防犯アプリができました

ふくいポリス

主な機能紹介

【防犯ブザー】 【ちかん撃退】 【現在地送信】



ふくいポリス

子供を見守る便利アプリ

AIが、保護者に代わり子供のスマホを見守ってくれる、アプリ『**コドマモ**』!!

【わいせつな自画撮りブロック】

スマホで撮影したわいせつな自撮り画像をAIが検知し、保護者に通知します。

【アプリ使い過ぎストップ】

「1日3時間」など、スクリーンタイムを保護者のスマホで簡単に設定できます。

インストール(無料)はこちら!



< 出典 >

※コドマモ/AIで子どもを守るスマホアプリ

<https://www.kodomamo.com/>

福井県警察本部 人身安全・少年課